

社会福祉学科

社会福祉 専攻

科目名: 相談援助実習指導 I			担当教員 氏名: 鷹西 恒 松尾 祐子 中村 尚紀						
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	1年次	前期	専門科目	講義	選択	社会福祉士国家試験基礎受験資格(必修)			
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 社会福祉士、精神保健福祉士、ケアマネージャー等の資格を有した教員が、相談等の実務経験を生かした授業を行う									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
実習に係る個別指導並びに集団指導を通して、相談援助に係る知識と技術について体得し、社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握など、総合的に対応できる能力を習得する。相談援助実習は180時間以上、25日間の実習時間とし、2年次の7月上旬頃から行うこととしている。						相談援助知識と技術、 実習へ向けての心構え			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8. 9. 10				
A 知識・理解力			実習する分野についての知識と実習施設についての理解をすることができる。						
B 専門的技術			実習する分野における当事者理解や援助技術を進めることができる。						
E 自己管理能力			実習に関する提出物や施設への調整連絡などの実習業務管理ができる。						
G 倫理観			実習現場に置いてソーシャルワークの価値と倫理に従って行動できる。						
H コミュニケーション力			実習における利用者や施設職員や実習指導者と適切なコミュニケーションを実践できる。						
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	40 %	発表:	40 %	実技試験:	%	その他:	20 %
特記事項: その他とは、授業規範の遵守、態度、姿勢のことである。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> <u>実習、フィールドワーク</u>									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 講義の中間・後半にまとめと振り返りを予定している。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 評価を付けてレポートを返却する。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な 時間(分)				
①オリエンテーション(現場実習・実習指導の意義と位置づけ)				【事前】はじめにを読む 【事後】はじめにをまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
②相談援助実習と相談援助実習指導における個別指導及び集団指導の意義(講義や演習との関係)				【事前】第10章を読む 【事後】第10章をまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
③相談援助実習の目的と概要				【事前】第3章を読む 【事後】第3章をまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
④実習施設・機関の例・概要Ⅰ(高齢者施設)				【事前】第8章の当該ページを読む 【事後】第8章の当該ページをまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑤実習施設・機関の例・概要Ⅱ(障害者施設、児童福祉施設)				【事前】第8章の当該ページを読む 【事後】第8章の当該ページをまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑥実習施設・機関の例・概要Ⅲ(社会福祉協議会、福祉事務所)				【事前】第8章の当該ページを読む 【事後】第8章の当該ページをまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑦実習施設・機関の例・概要Ⅳ(病院、地域包括支援センター等)				【事前】第8章の当該ページを読む 【事後】第8章の当該ページをまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑧社会福祉施設見学(富山県内)				【事前】見学する施設の役割等を調べる 【事後】見学した施設の役割等をまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑨招聘講師による高齢者福祉分野における現場実践についての講義(質疑応答を含む)Ⅰ				【事前】高齢者福祉分野について調べる 【事後】高齢者福祉分野についてまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑩招聘講師による障害者福祉分野における現場実践についての講義(質疑応答を含む)Ⅱ				【事前】障害者福祉分野について調べる 【事後】障害者福祉分野についてまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑪招聘講師による児童福祉分野における現場実践についての講義(質疑応答を含む)Ⅲ				【事前】児童福祉分野について調べる 【事後】児童福祉分野についてまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑫招聘講師による地域福祉分野における現場実践についての講義(質疑応答を含む)Ⅳ				【事前】地域福祉分野について調べる 【事後】地域福祉分野についてまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑬相談援助実習施設についてⅠ(グループ学習)				【事前】実習施設について調べる 【事後】実習施設についてまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑭相談援助実習施設についてⅡ(グループ発表)				【事前】実習施設について調べる 【事後】実習施設についてまとめる	【予習】30分 【復習】30分				
⑮まとめ				【事前・事後】①～⑭で学んだことを復習し、まとめる	【予習】30分 【復習】30分				
使用テキスト: 「社会福祉士シリーズ22 相談援助実習・相談援助実習指導」弘文堂、福祉小六法、現代社会福祉用語の基礎知識 学文社 ISBN978-4-335-61189-6 その他適宜資料を配布する。				その他参考文献など: 社会福祉士受験資格科目の授業テキスト					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 原則として全授業に出席すること。レポート等の締め切りを守って提出をしなければ、本単位は認定されない。十分な覚悟の上履修してほしい。なお、2年次の実習については、授業成績が一定以上の者に限って認めるものである。									